

**令和 7 年度第 1 回独立行政法人住宅金融支援機構契約監視委員会
審 議 概 要**

開催日及び場所	令和 7 年 6 月 6 日（金）住宅金融支援機構本店14階会議室
委員長	角 紀代恵 （立教大学名誉教授、明治学院大学客員教授、高岡法科大学客員教授）
委員	小川 聖史 （弁護士（長島・大野・常松法律事務所 パートナー）） 水島 正 （株式会社コンサルティング・ワン代表取締役） 渡邊 美由紀 （米国公認会計士（ワシントン州）） 木村 誠 （監事） 大塚 弘美 （監事） 鈴木 恭人 （監事） （以上、敬称略）
審議事項	1 「令和 6 年度独立行政法人住宅金融支援機構調達等合理化計画」における 5(2) 理事長が定める基準 に該当する一者応札・応募となった案件【令和 6 年度下半期契約分】 2 「令和 6 年度独立行政法人住宅金融支援機構調達等合理化計画」における 3(1) 変更契約の内部統制強化の状況【令和 6 年度下半期契約分】 3 「令和 6 年度独立行政法人住宅金融支援機構調達等合理化計画」の自己評価時の点検（案） 4 「令和 7 年度独立行政法人住宅金融支援機構調達等合理化計画」の策定時の点検
審議概要	1 令和 6 年度下半期（令和 6 年10月～令和 7 年 3 月、以下同じ。）に契約締結した、一者応札・一者応募となった全ての案件について点検を受け、特段の修正等はないものとして了承された。 2 令和 6 年度下半期に締結した全ての変更契約について点検を受け、内部統制強化状況について特段の懸念はないものとして了承された。 3 原案のとおり了承された。 4 原案のとおり了承された。

- 1 「令和 6 年度独立行政法人住宅金融支援機構調達等合理化計画」における 5(2) 理事長が定める基準 に該当する一者応札・応募となった案件【令和 6 年度下半期契約分】

審議案件	機構の対応
住宅金融支援機構審査で活用する審査単価の設定業務	・ 事業者への積極的な声かけを行う。
緊急時安否確認サービス	・ 事業者への積極的な声かけを行う。
短焦点プロジェクターの調達	・ 公告期間を十分確保する。 ・ 入札実施時期を見直す。
普通自動車のカーシェアリング利用（全	・ 事業者への積極的な声かけを行う。

支店)	
レンタカーの賃貸借（地域業務第二部）	・業務等準備期間を十分確保する。
事業資金融資利用者への対応事務	・公告期間を十分確保する。
中国支店（広島市）車両運行管理等業務委託	・事業者への積極的な声かけを行う。
責任準備金の検証等に係る業務委託の調達	・次回は参加確認公募による調達を予定。
住宅金融支援機構ホームページ運用業務等	・事業者への積極的な声かけを行う。
レンタカーの賃貸借（九州支店）	・レンタカー会社の営業所の場所を確認した上で、複数者において対応可能な仕様書を検討する。
住宅金融支援機構本店ビルの電力の調達	・事業者への積極的な声かけを行う。
機構団信特約料のクレジットカード決済業務	・事業者への積極的な声かけを行う。
企業信用調査業務	・公告期間を十分確保する。 ・事業者への積極的な声かけを行う。
不動産価格査定業務	・事業者への積極的な声かけを行う。
賃貸関係債権に係る資産自己査定等に必要な情報収集等業務	・事業者への積極的な声かけを行う。
事業系融資における借入申込書作成ツールの運用保守及び改修に関する業務委託	・仕様書の「本件と同種又は類似の業務」という表現から想定される業務負荷が、実際の委託内容に比して過大に評価され入札の障壁となった可能性に鑑み、次回調達時はツールのダウンロード用URLを仕様書等に記載する。
表彰状等の筆耕及び発送等業務	・事業者への積極的な声かけを行う。
固定電話音声通信サービス提供業務	・早期の公示を検討する。 ・公告期間を十分確保する。
住民票取得代行業務の委託	・公告期間を十分確保する。 ・事業者への積極的な声かけを行う。
融資対象物件等調査の外部委託	・公告期間を十分確保する。 ・事業者への積極的な声かけを行う。
R P Aシステム運用等業務	・テレワーク等の対応を可能とすることで常駐人数を減らせるようにすることを検討する。 ・資格要件の見直しを行う。 ・事業者への積極的な声かけを行う。
BISCOPシステムの更改、基盤運用等業務	・事業者への積極的な声かけを行う。
住宅融資保険システム等の運用等業務	・事業者が、検討、準備時間をより長く確保出来るように、意見招請の段階で調達内容の説明会実施を検討する。
証券化システムの運用等業務	・事業者が、検討、準備時間をより長く確保出来るように、意見招請の段階で調達

	内容の説明会実施を検討する。
総合オンラインシステムの改修（令和6年度第二次制度改正・機能改善）業務	・次回以降も参加確認公募による調達を予定。
住宅融資保険システム改修（リ・バース60伝送）業務	・次回以降も参加確認公募による調達を予定。
令和7年度金融・証券関連専門講座派遣研修	・事業者への積極的な声かけを行う。
総合オンラインシステム代行入力センター（沖縄帳票分）の設置及び運用等業務	・次回以降も参加確認公募による調達を予定。 ・現行システムの運用マニュアル等の閲覧を実施する。
機構団信特約料のクレジットカード払いに係るデータ処理及び管理業務等	・次回以降も参加確認公募による調達を予定。
募集委託契約（政府保証第36～44回住宅金融支援機構債券（グリーンボンド）、第61～62回住宅金融支援機構財形住宅債券）【不落随契】	・次回は参加確認公募による調達を検討する。

意見・質問	回答
【住宅金融支援機構審査で活用する審査単価の設定業務】 ・本調達は初めての試みということなので、業務に必要となる調達が適切に行えるよう検証を行い、次回の調達時に活かしていただきたい。	・ご意見を踏まえ、適切に対応する。
【契約全般】 ・準備期間等の改善も継続して行われているが、近年人手不足等が顕著になっており、調達がより厳しくなっている印象。業務に支障が出ないこととのバランスを見ながら進めていただきたい。	・ご意見を踏まえ、適切に対応する。
【契約全般】 ・事業者への聞き取り内容を見ると、仕様を満たさない、人手不足、提出書類の多さといった内容が目につく。全てのコストが上昇している中で、今後の調達において競争性を維持するという点からも、状況的に難しいとは思いますが例えば書類の削減等も含めて全体を見ながら運営していくことが必要ではないか。	・書類に関しては入札執行上必要な書類のみ徴求している。ご意見の趣旨を踏まえ、適切に運営していく。

2 「令和6年度独立行政法人住宅金融支援機構調達等合理化計画」における 3(1) 変更契約の内部統制強化の状況【令和6年度下半期契約分】

審議案件
総合オンラインシステム総合業務サーバー（FL35サーバー）保守等業務
機構内情報共有システム（Withシステム）の更改、基盤運用等業務（23回目）

総合オンラインシステムの改修（令和５年度第二次制度改正・機能改善）業務
総合オンラインシステムの改修（令和６年度第二次制度改正・機能改善）業務
リ・バース６０に係る新テレビＣＭ制作
機構内情報共有システム（Withシステム）の更改、基盤運用等業務（25回目）
証券化システム改修（保証型調整率及び協調融資並びに超長期償還商品への対応等）業務
令和５年度以降の【フラット３５】の動画素材（テレビＣＭ等）の作成に関する業務委託及び同制作物等に関する令和５年度・令和６年度における放映の独占的使用の許諾等
住宅金融支援機構本店ビル第二回大規模修繕工事（建築工事）
令和４年度から令和６年度まで（３年間）の広告実施

意見・質問	回答
【契約全体】 ・ 契約監視委員会は調達方法の適切性等について主に審議する場であるが、調達内容に関する意見が出ることもあるので、適宜担当部署にも情報共有していただきたい。	・ ご意見を踏まえ、適切に対応する。

３ 「令和６年度独立行政法人住宅金融支援機構調達等合理化計画」の自己評価（案）の点検について

「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」（平成27年５月25日総務大臣決定。以下「総務大臣決定」という。）に基づく、令和６年度の調達等合理化計画の実施状況及び設定した指標による自己評価（案）に関して、原案のとおり了承された。

意見・質問	回答
（特になし）	（特になし）

４ 「令和７年度独立行政法人住宅金融支援機構調達等合理化計画」（案）の点検について

総務大臣決定に基づき作成した「令和７年度調達等合理化計画（案）」について、原案のとおり了承された。

意見・質問	回答
（特になし）	（特になし）

以上